



令和4年

成人式

二十歳の決意

次世代を担う新成人の皆様
今後の目標や夢を書いて頂きました。

1月9日、令和4年成人式がもとぶ文化交流センターで行われました。詳しくは2ページと3ページをご覧ください。

- 令和4年成人式 2~3
- チューリップ栽培教室 ほか 4
- FMもとぶ10周年 ほか 5
- 今月のレシピ ほか 6
- 情報ひろば 7~11
- プログラミングコンテスト ほか 12

もとぶ飲食券・商品券の登録事業者へ
換金請求のメ切は
2月10日(木)
までとなっております！



本部町キャラクター ぶとモー

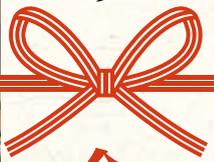
私たちの町
令和3年12月31日現在

世帯数：**6,482**世帯(-5) 人口：**13,107**人(-20) 男性：**6,667**人(-12) 女性：**6,440**人(-8) () 前月比



マスクを着用し、消毒・手洗いをして感染予防を徹底しよう。

若者たちの新たな門出を祝う



令和4年

本部町成人式



謝辞を読み上げた比嘉さん

1月10日の成人の日を前に9日、令和4年本部町成人式がもとぶ文化交流センターで行われました。本町では今年度、117名の皆様が晴れて成人式を迎え、振袖やスーツ、袴に身を包んだ新成人が会場を鮮やかに彩っていました。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、式典は事前のPCR検査と当日の抗原検査で陰性と判断された方のみが参加して行われました。

平良武康町長は「これから社会の中で活躍する皆様には、文武両道の先駆者の気質である『武本部(ブームトウブ)』の精神で、失敗を恐れず、勇気を持って目標に立ち向かって頂きたい」と式辞を述べました。また、来賓祝辞を述べた松川秀清議会議長は「これからは地域、経済、社会に大きく視野を広げるような心がけるとともに立派な成人として飛躍する節目となる。大人としての誇りをもって今後の人生をしっかりと歩んでほしい」と話しました。

新成人として謝辞を読み上げた比嘉健太郎さんは「家族や先生、地域の皆様のおかげで成人を迎えることができました。感謝の気持ちを常に忘れずに突き進んでいきます」と意気込みを述べました。会場周辺では、式典終了後も久しぶりに顔を合わせた友人や家族と記念撮影を行う新成人で賑わいました。



もとぶ商品券・もとぶ飲食券の事業者の換金請求期限は、2月10日までとなっています。

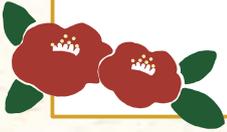


成人のみなさんの
生まれた20年前は
こんな年だったよ

平成13年4月2日
平成14年4月1日

新成人が生まれた2001年
(平成13年)は、「ユニバーサル・ス
タジオ・ジャパン」や「東京・ディズ
ニーシー」がオープンしました。
また、アメリカ同時多発テロ事件
(9・11事件)もこの年に発生しま
した。

本町においては、本部町多目的
イベント広場(闘牛場)が落成し
た他、本部小学校が120周年を
迎えた年でもありました。





タンカンが旬を迎えているよ!



チューリップの栽培方法を教わる子どもたち



チューリップの植え付け

桜まつりの開催時期に合わせて、町内小学校の校庭をチューリップで彩るとともに緑化促進を目的に、12月中旬に町内各小学校でチューリップ栽培教室が行われました。

講師を務めた沖縄美ら島財団の鈴木愛子さんは、チューリップは寒い地域でないと咲かないため、球根を3か月程冷蔵庫で保存することや植え付け方法等を説明しました。また、子どもたちに今回の栽培教室を通して「いろんな花に興味を持ってもらい、植え付けの楽しさを知ってほしい」と話しました。

チューリップの栽培方法を学んだ伊豆味小学校1年の名越悠真さんは「綺麗なチューリップが咲くように水かけを頑張りたい」と笑顔で話しました。

海洋博記念公園では1月22日から2月13日の間、熱帯ドリームセンターにおいてチューリップ特別展示会も行われる予定となっています。

町内小学校で「チューリップ栽培教室」



未来の瀬底島をマインクラフトで再現



マインクラフトに熱中する児童たち



作品の紹介を行う児童たち

12月16日、瀬底小学校6年生が「未来の瀬底島」というテーマで、教育版マインクラフトを活用したものづくりを体験しました。

マインクラフトは、3Dのブロックで構成されたパソコン上の世界でブロックを組み上げてもので、のづくりを行うゲームで、児童たちは瀬底島にこんな施設があったらいいなと思うものを再現しました。講師を務めたコーダー道場名護の安藤元気さんは「子どもたちに新しい体験をしてもらい、発表や共同作業を行う際のツールとして活用してほしい」と話しました。

児童たちは3グループに分かれ、スーパーや瀬底島の観光案内所、麦畑と工場をマインクラフトを使って再現して、作品の紹介も行いました。

作品の紹介を行った同校6年生の上地琉都さんは「畑を作るのは大変だったけど、麦がちゃんと育って嬉しかった。またマインクラフトを使いたい」と楽しそうに話しました。

かな心豊かな町の話 TOPICS

あやかりカゴを作る 比嘉富子さん

昨年かじまやーを迎え、今年97歳になる比嘉富子さん。比嘉さんが現在夢中になっている「カゴ作り」は、健康維持のために10年ほど前から始めて毎日の日課になっており、年間で300個も作りあげています。



手作りのカゴは町内で販売されており、比嘉さんの長寿にあやかろうと「あやかりカゴ」として県内外の方が購入に訪れるなど人気を集めています。

健康の秘訣について比嘉さんは「家庭菜園やカゴ作りが楽しみの一つで、いつも指先を動かしているからボケ防止にもつながっている」と話しました。また、カゴ作りについては「模様やサイズを変えたり、一つ一つ違ったものを作るのが楽しい。みんなに喜んでもらえることが一番嬉しい」と魅力も語ってくれました。

今後も注文がある限りは作っていくという比嘉さんは、カゴの他にもお守りやティッシュカバーや小物入れなども器用に作っていました。



「あやかりカゴ」を作る比嘉富子さん



毎月最終日曜日は、日曜朝市が開催されているよ。



パーソナリティーの仲宗根孝和さん(右)、アシスタントの小浜祐希さん(中央)、中村優樹さん(左)

ちゅらハートFMもとぶ 10周年迎える

2011年12月9日に開局し

たちゅらハートFMもとぶは、昨年12月で10周年を迎えました。FMもとぶは、毎週月曜日から土曜日の午前10時頃から1時間ほど町内のニュースと話題をラジオを通して北部地域のリス

ナーへお届けしています。

メインパーソナリティーを務める仲宗根孝和さんは、FMもとぶが10周年を迎えたことに対し「大変嬉しく思う。地域の皆さんのおかげで楽しくやってこれたので、あつという間に10年

過ぎていった」と話しました。また、今年81歳を迎える仲宗根さんは「常に新しい話題を求め、現場へ足を運び地域の人々や観光客などの声を直接聞き、自分の言葉でリスナーに届けている」と話し、その元気に驚かされます。アシスタントを務める小浜祐希さんと中村優樹さんは「孝和さんにはいつも笑いとパワーをもらっている。これからもリスナー



に楽しんでもらえるような話題をお届けしたい」と話しました。

番組内では最近の話題を届け、リスナーのリクエストに応じて曲の紹介を行い、この日は伊江島に住む友人へのメッセージと共に曲が放送されました。その他にも、間違った情報があるとすぐにリスナーが電話で教えてくれるので訂正するなど、地域の良さがにじみ出ている番組となっています。また、FMもとぶは2014年に本部町と「災害時における放送要請に関する協定書」を締結しており、町民に対して災害に関する情報発信を行い町民生活の安全を確保する役割を担うなど、地域コミュニケーションとしてなくてはならない存在となっています。



海洋博公園 ノルディックウォーキング



ノルディックウォーキングを楽しむ参加者

12月19日、海洋博記念公園において第4回海洋博公園ノルディックウォーキングが開催されました。コロナ禍でなかなか外出できない中、心

も体もリフレッシュして健康増進を図る目的で、県内外から約100名の方が参加して行われました。遠方からでは青森県の参加者、そして、今大会最高齢92歳の町出身者の参加もありました。主催者代表あいさつを行った沖縄県ノルディックウォーキング協会の仲間勝弘会長は「ヤーグマの体を今日でほぐして、明日からの地域活動や会社で活かせるよう頑張りましょう」と意気込みを語りました。また、平良武康町長は「これからは100年時代として健康づくりが重要になってくる。自然を楽しみながら健康づくりに努めましょう」と激励のあいさつを述べました。

同公園内に3.3kmと5kmと7.5kmの3コースが設けられ、参加者らは自分のペースで進み、時折談笑しながらノルディックウォーキングを楽しんでいました。

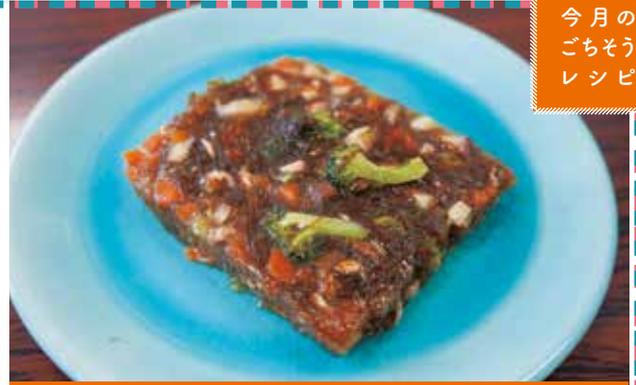


2月9日はフクギの日! 本部町はフクギの里宣言をしているよ。

今月の
ごちそう
レシピ

作り方

- ①ブロッコリーは固めに湯がく
- ②モズクはさっと洗い、2~3cmの長さに切る
- ③カマボコ、人参、しいたけはアラレ切りにする
- ④鍋に水を入れて、人参・しいたけを煮る
- ⑤人参・しいたけが煮えたらだし汁を入れ、ツナ缶・しょうゆ・サラダ油・モズク・カマボコ・ブロッコリー・ゼリーの素を入れ、混ぜ合わせ、さっと混ぜて火を止める
- ⑥水で濡らした容器に⑤を流し入れ、冷やし固める



モズクゼリー (惣菜)

材料(3~4人前)

- ・洗いモズク----- 150g
- ・カマボコ----- 30g
- ・人参----- 50g
- ・しいたけ----- 2枚
- ・ブロッコリー----- 1/4個
- ・ツナ缶(小)----- 1/2缶
- ・ゼリーの素(海藻由来)----- 1袋
- ・水----- 200cc
- ・だし汁----- 200cc
- ・塩----- 小さじ1
- ・しょうゆ----- 大さじ2
- ・サラダ油----- 大さじ1

※市販の粉末寒天で作るときは、水加減等その使用分量に準じてください。

レシピ提供:本部町農山漁村生活研究会

もとぶっ子アスリート

令和3年12月~令和4年1月にかけての子どもたちの活躍を掲載します。



表彰状を受け取る
浜田さん

大会名	選手名	成績
第35回全国中学生 ウエイトリフティング競技選手権大会	本部中学校1年 天久 星七 <small>ほしな</small>	優勝(中学新記録)(スナッチ75kg、ジャーク87kg)
	本部中学校1年 並里 柚希 <small>ゆずき</small>	2位(スナッチ57kg、ジャーク66kg)
	本部中学校1年 松川 カイリ	6位(スナッチ50kg、ジャーク59kg)
第24回「もとぶ元気村」青少年水泳大会 (10歳以下男子の部)	伊豆味小学校4年 浜田 響 <small>ゆら</small>	自由形100m 1位 個人メドレー200m 2位 メドレーリレー4×50m 2位

もとぶっ子 写真館

町内の子どもの笑顔をお届けするコーナーです!



宮城 茉波 ちゃん (6か月)



饒平名 穂 ちゃん (7か月)



宮里 紋成 くん (3か月)

【募集対象】町内在住の0~7歳

【応募方法】本部町子育てLINE公式アカウントのトーク機能から必要事項を記入し、画像データを添付の上送信してください。

【必要事項】①お子さんの名前、②ふりがな、③年齢または月齢、④一言コメント

●応募数によって掲載時期が変動しますのでご了承ください。

本部町子育て

[ID: @vfr8854q]

LINE友達追加 ▶▶▶





空気が乾燥しやすい季節だね。火災が発生しやすいため、火の元には注意しよう!

令和3年度子育て世帯への臨時特別給付金について

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中で、その影響を受けた子育て世帯を支援するため、18歳以下の児童を養育している世帯に対し、児童1人あたり10万円相当の給付を行うこととされました。(全国一律)



本給付の支給方法については、令和3年内に5万円の現金給付を開始するとともに、令和4年春の卒業・入学・新学期に向けて、5万円相当のクーポンを基本とした給付を行うこととなっていました。国の方針の変更に伴い、現金支給による給付も認められることとなりました。

つきましては、本町においては、対象児童1人あたり10万円を一括で現金給付いたします。

【支給対象者】

次のいずれかに該当する方で、令和3年度(令和2年分)所得が児童手当と同様の所得制限限度額内の方

① 令和3年9月分(令和3年9月に出生した児童については、令和3年10月分)の児童手当を受給している方
※児童1人につき5,000円を受給している特例給付受給者は、対象外です。

② 平成15年4月2日から平成18年4月1日までに生まれた児童(主に高校生)を令和3年9月30日時点で養育している方
※婚姻している児童は、本給付金の対象外となります。

③ 令和3年10月1日から令和4年3月31日までに生まれた児童(新生児)を養育している方
※児童1人につき5,000円を受給している特例給付受給者は、対象外です。

【支給額】

児童1人当たり 一律10万円
(先行給付金5万円と追加給付金5万円を一括支給します)

【支給手続】

〈本部町から令和3年9月分(令和3年9月に出生した児童については、令和3年10月分)の児童手当を受給している方〉

- 申請は不要です。
- 支給対象者の方には、令和3年12月に「給付金についてのお知らせ」を送付し、令和3年12月24日(金)に児童手当の指定口座へ振り込みしています。

〈公務員の方〉

- 申請が必要です。
- 令和3年9月30日時点で住民票のある市町村へ申請してください。

- 所属庁で児童手当を受給していることが確認できる書類(10月の児童手当支払通知書、10月の給与明細書、振込口座の通帳の写し等)の添付が必要になります。
- 対象年齢範囲内の児童と同居している父母へ、令和4年1月中旬に申請書等を発送する予定です。
- 支給日は、申請月の翌月末頃を予定しています。
- 申請期限は令和4年3月31日(木)までです。

〈平成15年4月2日から平成18年4月1日までに生まれた児童(主に高校生)を養育している方〉

- 申請が必要です。
- 令和3年9月30日時点で住民票のある市町村へ申請してください。
- 申請者及び配偶者の方で令和3年1月1日現在に本部町に住民登録の無い方は、令和3年度(令和2年分)所得課税証明書を添付してください。(令和3年1月1日現在に住民票のある市区町村で取得できます。)
- 対象年齢範囲内の児童と同居している父母へ、令和4年1月中旬に申請書等を発送する予定です。
- 支給日は、申請月の翌月末頃を予定しています。
- 申請期限は令和4年3月31日(木)までです。

〈令和3年10月1日から令和4年3月31日までに生まれた児童(新生児)を養育している方〉

- 申請が必要です。
- 令和3年9月30日時点で住民票のある市町村へ申請してください。
- 対象年齢範囲内の児童と同居している父母へ、令和4年1月以降に申請書等を発送する予定です。
- 支給日は、申請月の翌月末頃を予定しています。
- 申請期限は令和4年3月31日(木)までです。

お問い合わせ 子育て支援課 ☎0980-47-2180



新型コロナウイルスの3回目ワクチン接種が始まっているよ。

子育て世帯生活支援特別給付金の申請がまだお済みでない方へ

(注) 高校3年生までの子ども1人当たり10万円相当(年収960万円未満の世帯が対象)の新たな給付金ではなく、低所得の子育て世帯向けの給付金です。



給付金の受け取りには申請が必要な場合があります。お早目の申請をお願いいたします。

【支給額】 児童1人当たり一律5万円

【申請が必要な方】

(ひとり親世帯分の給付金を受け取った方を除く)

- 新型コロナウイルスの影響を受けて、令和3年1月1日以降の**収入が減少し、住民税非課税相当**の収入となった方

- **高校生以上の児童のみ**を養育していて、**令和3年度住民税(均等割)が非課税**の方

※申請が不要の方には、児童手当・特別児童扶養手当の受け取り口座に給付金が振り込まれています。

【申請期限】 令和4年2月28日(月)まで

お問い合わせ 子育て支援課 ☎0980-47-2180

こども医療費助成中学卒業まで通院無料になります！

令和4年4月受診分から、こども医療費助成通院対象年齢を中学卒業まで拡大します。

現行	対象	給付方法	見直し後	対象	給付方法
通院	小学校入学前まで	現物給付	通院	中学校卒業まで	現物給付
入院	中学校卒業まで	小学校入学前まで現物給付、以降中学校卒業までは自動償還	入院		

こども医療費の登録がされている中学卒業前までのお子様がいる世帯に関しては、令和4年3月末頃にピンク色の受給資格者証を郵送いたします。

お問い合わせ 子育て支援課 ☎0980-47-2180

沖縄県町村交通災害共済組合への加入申込について

交通災害共済とは、交通事故の被災者の窮状を救い、経済的損失を軽減するため、加入者1人1人が相互扶助協力の精神に基づき、見舞金を支給する事業です。

【加入要件】 本部町に住民登録、外国人登録がある方
※学生のため一時的に転出している場合でも加入できます。

【共済掛金】 年間1人 500円

【共済期間】 令和4年4月1日～令和5年3月31日
但し、中途加入は加入日の翌日から

【申込受付窓口】 各行政区事務所
(令和4年2月4日～3月31日)
本部町役場総務課(随時受付)



お問い合わせ 総務課 ☎0980-47-2101

令和3年度 公民館講座 もとぶの自然を楽しむ講座Ⅵ

本部半島の成り立ちや自然の営みについて座学や野外散策を通して解説します。身近ながら普段気づきにくい自然の営みについて、楽しみながら学びませんか？



【日時】 令和4年3月5日(土)～19日(土)
(毎週土曜、全3回)午前9時～午後0時

【対象者】 本部町の自然に関心のある町民(高校生以上)

【集合場所】 本部町役場

【参加料】 無料

【定数】 10人

【申込方法】 電話申し込み(平日のみ午前9時～午後5時)

【募集期間】 令和4年2月1日～(定数に達し次第締め切り)

※状況により延期または中止となることがあります。

電話予約・お問い合わせ

本部町教育委員会 ☎0980-47-2206



今年の旧正月は2月1日だよ。

新型コロナウイルスワクチンのお知らせ（追加接種）

新型コロナウイルス感染症拡大防止及び重症化予防の観点から、追加（3回目）接種を実施します。本ワクチンの接種は公費対象となり、**無料**で接種を受けることができます。

対象者	2回目接種日から原則 8か月以上 （※1）経過し、追加接種日時時点で 18歳以上の方
対象者への通知	2回目接種日から8か月目となる前月下旬後を予定
使用するワクチン	1回目や2回目の接種に用いたワクチンの種類に関わらず、mRNAワクチン（ ファイザー社ワクチン または モデルナ社ワクチン ）（※2）を使用します

（※1）「8か月以上」の間隔とは…2回目接種日から8か月後の同日から接種可能（例1）ですが、8か月後に同日がない場合は、その翌月の1日から接種可能（例2）となります。

（例1）2回目接種日が、
令和3年6月1日の場合⇒令和4年2月1日
（例2）令和3年6月30日の場合⇒令和4年3月1日から接種可能

（※2）当面の間は、ファイザー社ワクチンを使用。今後、国からの配分状況等によっては、モデルナ社ワクチンも使用します。

【前倒し接種】下記の対象者は2回目接種の完了から**8か月以上の経過を待たず**に追加接種を受けることができます。

対象者	2回目接種後の接種間隔
医療従事者等	6か月以上経過した日
高齢者施設等の入所者及び従事者等	
病院及び有床診療所の入院患者	
上記以外の高齢者	7か月以上経過した日

【個別接種】町内の3医療機関で実施しています。

- 野毛病院（本部町大浜880-1）
- やまだクリニック（本部町大浜874-15）
- やんばるキッズファミリークリニック（本部町渡久地846-1）

【集団接種】3月以降の予定については、広報やホームページ等でお知らせします。

接種日時	接種者数	接種会場
2/23(水) 9:00～11:30	200名	もとぶ文化交流センター （本部町大浜874-1）
2/24(木) 14:00～16:30	200名	

※個別接種、集団接種のいずれにおいても**事前予約が必要**です。

予約方法

【電話での予約】

- 電話番号：0980-43-5016
（本部町新型コロナウイルスワクチン接種コールセンター）
- 受付時間：午前8時30分～午後0時、
午後1時～5時（閉庁日を除く）

【窓口での予約】

- 場所：本部町役場 1階町民ロビー 本部町新型コロナウイルスワクチン接種受付窓口
- 受付時間：午前9時～11時30分、午後1時～4時30分（閉庁日を除く）

【インターネットでの予約での予約】

本部町役場ホームページ内特設ページより予約サイトにアクセスできます。サイト内の案内に従いご予約ください。



- 予約サイトURL：<https://motobucyo.vaccine-revn.jp>
※予約には接種済証の右上に記載の「接種券番号」と「パスワード」が必要となります（下記参照）。

接種券番号⇒（10桁の券番号）例）0001234567の場合 0001234567
パスワード⇒生年月日（8桁）例）1980年1月1日生の場合 19800101

「緑の募金」のお願い

緑の募金は、身近な緑に活用するほか、貴重な水資源を確保するための森林の整備や、地球規模での緑の環境を守り育てることを目的としています。

森林や緑は町民共有の財産です。皆様の緑を愛する気持ちを結集して郷土の緑を守り、この募金活動にご参加ご協力をお願いいたします。

【募集期間】令和4年2月1日から4月30日

※家庭募金は200円以上、職場募金は500円以上を目安にお願いいたします。

お問い合わせ 農林水産課 ☎0980-47-2412

認知症『オレンジカフェ』開催します

本部町では、正しく認知症を理解するための『オレンジカフェ』の開催をはじめました。認知症と栄養について参加希望の方はご連絡ください。

【日時】2月17日（木）午後2時～4時

【場所】調整中（お申し込みされた方にご追って連絡いたします）

【内容】認知症と栄養について

★3月は17日（木）予定です。



お問い合わせ 本部町地域包括支援センター担当（宮・玉城）
☎0980-43-0565

無戸籍者の方へ

無戸籍者とは、子どもを出生したが出生届が提出されず、戸籍がつくられていない方のことです。

戸籍とは、人が、いつ誰の子として生まれて、いつ誰と結婚し、いつ亡くなったのかなどの身分関係を登録し、その人が日本人であることを証明する唯一のものです。

法務局では、無戸籍者の把握や無戸籍者の解消に努めています。

無戸籍のことで悩んでいませんか？ 相談は無料です。秘密は守ります。まずは、市町村役場または法務局の戸籍相談窓口にご連絡ください。戸籍がない方の情報を知っている方からの情報提供もお待ちしております。

お問い合わせ 「無戸籍者の相談のことで」とお伝えください
本部町役場 住民課 戸籍住民班 ☎0980-47-2102

那覇地方法務局 名護支局 ☎0980-52-2729



【町民税・軽自動車税・固定資産税・国民健康保険税】の納付は便利な口座振替がおすすめです。

【本部町電子感謝券】(12月2日運用開始) 加盟店募集について

本部町では、これからの観光需要の高まりと地域経済の回復策として、ふるさと納税を通じてまちの魅力を発信していきます。その一環として、本町ふるさと納税の返礼品に「本部町電子感謝券」を追加します(令和3年12月2日運用開始)。

電子感謝券とは、ふるさと納税の返礼品の1つで地域限定利用の電子ポイントです。寄附後に発行される電子ポイントで町内の宿泊施設やレジャー、食事などにキャッシュレスで利用できます。これの導入に伴い、本町では寄附者が町内観光を楽しみ、より満足度を高められるように、協力してくださる加盟店を**随時募集**します。詳細は町ホームページをご覧ください。

【加盟店舗決定数】52店舗(令和3年12月末時点)
【内訳】宿泊:4店舗 飲食:26店舗 物販:16店舗
体験:4店舗 観光:2店舗
※本町と決定加盟店舗で掲載調整中である場合はサイト掲載されていません。

お問い合わせ

総務課 ふるさと納税担当
☎0980-47-2101



令和4年度スクールバス 運転委託業務の募集について

【委託内容】スクールバスによる町内園児児童生徒の運送

【委託契約期間】令和4年4月～令和5年3月

※夏休み期間中の1ヶ月は原則休み

【時間】平日の午前7時から午後7時まで間の7時間45分

- ①登校時 午前7時～8時30分
- ②下校時 午後1時30分～7時の間
- ③その他 学校(園)の学習にかかわる運送

【委託料】月額175,000円の11ヶ月分

(夏休み期間中の1ヶ月分は支払なし)

【採用予定人数】1名

【必要な資格等】大型一種免許

【申込方法】

〈必要書類〉履歴書(写真貼付)・運転免許証コピー……1部

〈提出場所〉本部町教育委員会(本部町役場2F)

※必要書類の提出前に下記へ電話連絡をお願いします。履歴書提出と同時に面接を行います。

※提出していただいた履歴書については返却しませんのでご了承ください。

【採用の決定等】本人宛に内示の通知

お問い合わせ

本部町教育委員会 ☎0980-47-2206

感染リスク軽減のためパソコンやスマートフォンでの申告のお願い!

所得税及び復興特別所得税の
確定申告・納期限は

3月15日(火)

所得税及び復興特別所得税の
振替納税の振替日は

4月21日(木)

密を作らない

確定申告会場への入場には
整理券が必要です
(申告書等の提出のみの方は不要です。)

各会場へ当日配付
LINEから事前発行
発行される場合はお早めにお申し込みください。

申告書の作成手順は
国税庁の動画サイトを
ご参照ください

国税庁動画チャンネル **NTA**.ch

返書職員ふたば
確定申告に関する疑問は
AIチャットボットの
ふたばにご相談ください

本部町役場でe-Tax用ID・パスワード発行会(2日間限定)開催します

e-Taxを使った電子申告のご利用には、マイナンバーカードもしくは、税務署が発行するID・パスワード(e-tax用)が必要です。

マイナンバーカードを発行していない方で、税務署へ行く時間を確保できない方のため、下記日程で税務署職員によるID・パスワード(e-tax用)の発行会を行います。

【日時】令和4年2月3日・4日(2日間)午前9時～午後4時
(午後0時～1時はお昼時間のため発行受付できません)

【場所】本部町役場1階 町民ロビー

【準備するもの】ご本人確認ができる顔写真付きの身分証(例:運転免許証、等)



パソコンやスマートフォンで、申告書を作成することができます。

詳しい情報は国税庁ホームページの確定申告特集で
国税庁を検索!



お問い合わせ

名護税務署 ☎0980-52-2920



2月28日は固定資産税4期・国保税8期・後期高齢8期の納期限です。納期限内の納付をお願いします。

本部町ちゅらまちづくり応援基金

令和3年11月1日～
令和3年11月30日分

件数1,006件
総額24,734,000円

ご寄附

ありがとう
ございました

- 本部町を応援しています。頑張ってください!
- 本部町の素晴らしい自然と優しい人情が大好きです。
- 本部の綺麗な海をこれからも守ってください。

2022年2月

1 火	旧正月		
2 水	買い物支援(健堅区)	16 水	買い物支援(健堅区) 図書資料室特別休館 (蔵書点検のため)～3/3
3 木	買い物支援(具志堅区)	17 木	買い物支援(具志堅区)
4 金		18 金	
5 土		19 土	
6 日		20 日	
7 月		21 月	
8 火		22 火	マイナンバー時間外窓口
9 水	買い物支援(健堅区) マイナンバー時間外窓口	23 水	天皇誕生日
10 木	買い物支援(具志堅区) もとぶ商品券・飲食券の換金 請求最終日	24 木	買い物支援(具志堅区)
11 金	建国記念の日	25 金	
12 土		26 土	
13 日		27 日	青年農業者日曜朝市
14 月		28 月	
15 火			



2022年3月

1 火		19 土	
2 水	買い物支援(健堅区)	20 日	
3 木	買い物支援(具志堅区)	21 月	春分の日
4 金		22 火	
5 土	本のリサイクルフェア (図書資料室)	23 水	買い物支援(健堅区) マイナンバー時間外窓口
6 日		24 木	買い物支援(具志堅区)
7 月		25 金	図書資料室臨時休館 (資料整理日のため)
8 火		26 土	
9 水	買い物支援(健堅区) マイナンバー時間外窓口	27 日	青年農業者日曜朝市
10 木	買い物支援(具志堅区)	28 月	
11 金		29 火	
12 土		30 水	買い物支援(健堅区)
13 日		31 木	買い物支援(具志堅区)
14 月			
15 火			毎週水曜日 買い物支援(健堅区)
16 水	買い物支援(健堅区)		毎週木曜日 買い物支援(具志堅区)
17 木	買い物支援(具志堅区)		毎月最終日曜日 青年農業者日曜朝市
18 金			

2月・3月のマイナンバーカード時間外交付・申請窓口の開設について

時間外交付・申請窓口は右記の通りです(交付に関しては予約制になっております。申請は予約必要ありません。お仕事帰りにでもお立ち寄りください)。

【時間】午後5時30分～7時30分 【申請の最終受付】午後7時15分

電話予約・お問い合わせ

総務課 ☎0980-47-2102 平日午前8時30分～午後5時15分、午後0時～1時を除く



2月は固定資産税4期・国保税8期・後期高齢8期の納付月です

2月は町県民税4期・国保税7期・後期高齢7期・未納の方に督促料100円が発生します。引き続き未納が続くと延滞金も発生しますので、期限内の納付をお願いします。

2月の夜間
納税相談日 **令和4年2月25日(金)** 午後5時30分～7時30分

※状況により、中止となる事があります。
※毎月25日実施(25日が休日であれば翌平日)
※納税相談の際は、事前に電話連絡をお願いします。

【相談できる税】固定資産税・町県民税・軽自動車税(種別割)・国保税・後期高齢者医療保険料

お問い合わせ

健康づくり推進課 ☎0980-47-2701
住民課 ☎0980-47-5629

納付月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
固定資産税		○ 1期		○ 2期					○ 3期		○ 4期	
町県民税			○ 1期	○ 2期		○ 3期				○ 4期		
軽自動車税		○										
国保税				○ 1期	○ 2期	○ 3期	○ 4期	○ 5期	○ 6期	○ 7期	○ 8期	
後期高齢				○ 1期	○ 2期	○ 3期	○ 4期	○ 5期	○ 6期	○ 7期	○ 8期	○ 9期

第2回本部町 児童プログラミングコンテスト



昨年12月、第2回本部町児童プログラミングコンテストが町役場で行われました。これは、児童生徒がプログラミングコンテストに参加することで、プログラミングについて興味関心を高め、高度化する社会へ対応できる人材の育成を図ることを目的に行われました。



受賞者の皆さん



製作した作品

作し、プログラミングで作品を動かして行きました。製作した作品の発表会も行われ、トンボ型の扇風機や花型の扇風機、警報が鳴る扇風機など様々な工夫がされた扇風機が完成していました。

最優秀賞を受賞した伊豆味小学校5年の松田空輝さんは、ウイルスを除去する扇風機と患者を搬送する車を作し「1つのモーターで扇風機とタイヤを動くようにし、ウイルスがあることを色と音を使って知らせるところを工夫した。今度はタイヤが曲がるように作ってみたい」と今後の意気込みも語りました。

最優秀賞

伊豆味小学校5年生 松田 空輝

優秀賞

瀬底小学校4年生 高崎 蒼空

特別賞

本部小学校5年生 上村 響

なごらぼ賞

本部小学校5年生 幸地 欄

日本郵便株式会社と 包括連携協定



12月20日、本部町と日本郵便株式会社沖繩支社(久田雅嗣支社長)による「包括連携協定締結式」が町役場で行われました。今回の協定は「安心・安全な暮らしの実現に関すること」「未来を担う子どもの育成に関すること」など5項目の連携事項を掲げており、活力ある個性豊かな地域社会の形成・発展に寄与することを目的としました。

また、連携した取り組みの第一弾として「本部町における子どもへの貧困対策に関する協定(食べ物ゆいまーる事業)」の締結を、本部町社会福祉協議会も含めた3団体で行われました。この協定は、子どもの貧困対策として家庭で使いきれずに残っている食糧等を、郵便局に設置してあるフードボックスに持ち寄り、地域の福祉団体施設等に寄附する目的に締結されました。

久田雅嗣支社長は「北部の市町村では初めてフードドライブを実施することを期待し、これからは社会と地域の発展に寄与していきたい」と話しました。



フードドライブに取り組む関係者



支社長(左) 久田雅嗣(中) 町長(右) 田村 隆平(左) 西平 良(中) 福社会福祉協議会(右)